

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

山形県立農林大学校入校式に出席しました

県内にも桜の便りが聞こえ始めた4月13日、県立農林大学校において入校式が行われました。今年度は全63名、林業経営学科には10名が入校され、2年間の学生生活をスタートされました。入校された皆さんからは、入校の喜びの中にも、地域の農林業の将来を担う決意や意気込みがひしひしと伝わってきました。

最上支署では、地域の林業・木材産業の担い手育成に向けた取組の一環として、農林大学校への支援を行っています。昨年度は、農林大学校生を対象とした現地勉強会や、農林大学校生と署若手職員との意見交換会を開催しました。

最上支署では、今年度も引き続き、農林大学校への支援をはじめとする地域林業の担い手育成に向けた取組を進めてまいります。



入校式の様子



在校生歓迎の光景

昨年度当支署が実施した県立農林大学校への支援



農林大学校生を対象とした
現地勉強会(H28年10月)



署若手職員と農林大学校生との
意見交換会(H29年2月)



操法訓練(真室川町消防団)



訓練の様子(真室川町消防団)



一斉放水 (金山町消防団)



消防団の行進(金山町消防団)

地域の春季消防団演習に参加しました

4月29、30日の両日、金山町と真室川町の春季消防団演習に参加しました。当日は、動力ポンプを使った操法訓練や一糸乱れぬ分列行進など、日々の訓練の成果が披露されました。

団長や隊長の号令のもと、統制の取れた訓練の様子を拝見しますと、消防団としての日々の訓練の厳しさを感じるとともに、団員の方々の心意気や行動が地域の安全・安心を担っておられるのだと改めて感銘を受けました。消防団員の方々、本当にご苦労さまです。

最上地域の森林は、先人たちより長年にわたり脈々と造り上げきた貴重な財産です。この素晴らしい森林を山火事で消失しないよう、みんなで守っていきましょう。

山火事が多発時期です。火元の後始末には十分ご注意を！！

4月から5月の期間は、全国的に山火事(林野火災)が多発する時期です。

昨年、最上広域市町村圏事務組合消防署管内で発生した山火事は4件(前年比同)です。その多くは、たき火や火入れが原因で発生しています。一寸した火の不始末が、貴重な最上地域の財産である豊かな森林を消失することにもなります。山の近くでの火気の使用については、くれぐれも注意をお願いします。



山火事防止キャラバン(県最上総合支庁主催)にも参加



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11



国民の森林・国有林